

臨時会のほかにこんなことが決まりました

承認	専決処分の承認（養老町税条例の一部改正）	内容	地方税法等の改正に伴い、特定再生可能エネルギー発電設備に係る固定資産税の特例等について改正し、専決処分したもの	採決	賛成全員で承認
承認	専決処分の承認（養老町国民健康保険税条例の一部改正）	内容	地方税法施行令等の改正に伴い、課税限度額の引き上げや軽減判定所得の算定について改正し、専決処分したもの	採決	賛成全員で承認
承認	専決処分の承認（養老町地域包括支援センターの職員に係る基準等を定める条例等の一部改正）	内容	介護保険法施行規則等の改正に伴い、地域包括支援センターの主任介護支援専門員の経過措置期間のみなし規定等について改正し、専決処分したもの	採決	賛成全員で承認
承認	専決処分の承認（養老町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正）	内容	介護保険法施行規則等の改正に伴い、訪問介護員の資格要件等について改正し、専決処分したもの	採決	賛成全員で承認
承認	専決処分の承認（養老町指定地域密着型サービスの事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部改正）	内容	介護保険法施行規則等の改正に伴い、看護小規模多機能型居宅介護の開設者の要件として、現行の法人であることに、診療所を開設しているものを加え、専決処分したもの	採決	賛成全員で承認
承認	専決処分の承認（平成 29 年度養老町公共下水道事業特別会計の繰入れの変更）	内容	平成 29 年度養老町公共下水道事業特別会計補正予算で、処理場管理費の減額に伴い、一般会計からの繰入れを減額し、3 月 31 日付けで専決処分したもの	採決	賛成全員で承認
承認	専決処分の承認（平成 29 年度養老町一般会計補正予算（第 7 号））	内容	1 億 8 万 5,000 円を減額し、予算の総額を 108 億 5,792 万 1,000 円とし、3 月 31 日付けで専決処分したもの （主な増減の内容） ふるさと応援基金積立金 ▲ 2,091 万 1,000 円 重度心身障害者医療事業 ▲ 2,918 万 3,000 円	採決	賛成全員で承認
承認	専決処分の承認（平成 29 年度養老町公共下水道事業特別会計補正予算（第 3 号））	内容	1,100 万円を減額し、予算の総額を 3 億 5,575 万 1,000 円とし、3 月 31 日付けで専決処分したもの （増減の内容） 処理場管理費 ▲ 1,100 万円	採決	賛成全員で承認
同意	固定資産評価員の選任同意	内容	西川 敏明（押越）	採決	同意
議案	高田中学校空調設備改修工事請負契約の締結	内容	契約方法 指名競争入札 契約金額 6,534 万円 契約相手方 養老郡養老町小倉 875 番地 1（株）ホクエー電工養老営業所 工事概要 空調機器設置及び改修工事 普通教室 15 室 特別教室 9 室 管理室 4 室	採決	賛成全員で可決
議案	東部中学校空調設備改修工事請負契約の締結	内容	契約方法 指名競争入札 契約金額 4,822 万 2,000 円 契約相手方 養老郡養老町小倉 875 番地 1（株）ホクエー電工養老営業所 物件概要 空調機器設置及び改修工事 普通教室 13 室 特別教室 9 室	採決	賛成全員で可決
議案	上多度公民館新築工事請負契約の締結	内容	契約方法 指名競争入札 契約金額 2 億 1,276 万円 契約相手方 養老郡養老町大巻 4590 番地（株）大橋組 物件概要 鉄骨造平屋建 建築、電気設備、機械設備、外構工事等	採決	賛成全員で可決

総務民生委員会へ付託された議案



養老町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

問 キャリアを積んだという自信として、キャリアを賃金に反映する考えは。

答 キャリアによって賃金差をつけることは、町の支出が多くなるので難しいと思われる。なお、現在、教育委員会では採用している臨時職員は、資格の有無で賃金差をつけている。

問 将来的に町内に事業所が設置される見込みは。

答 子ども子育て支援計画の中で、小規模保育事業者は作りたいというところであっている。

問 5、6年生の夏休みや放課後実施についての実態に対する、教育長の認識と高学年への対応の考えは。

答 当町では教員免許等を持っている指導員の割合が少なく、高学年の児童への対応が難しい状況は以前から変わっていない。また、養老と笠郷の施設が一杯であり、教室が増える可能性もあるため。

答 支援員に要望があるかどうか聞いたが、要望があるという返答がなく、高学年で利用したいという人は本当に少ないと捉えている。ただし、どうしても必要な子がいれば、対応していかなければならないと考えている。

問 昨年4月に高林地内の中継ポンプ場付近の漏水を修繕したことに伴い、前回より1・01ポイント上昇し、79・01%になった。

平成 29 年度
上水道事業会計決算の認定

問 有収率の状況は。

答 昨年4月に高林地内の中継ポンプ場付近の漏水を修繕したことにより、前回より1・01ポイント上昇し、79・01%になった。

産業建設委員会へ付託された議案

問 耐震管への布設替えに関する今後の予定は。

答 経営戦略に基づき平成 36 年度の西部簡易水道の統合事業が終了後、施設の耐震診断の結果を踏まえて検討を行い計画を立てる。

問 盆踊りは養老公園に限らず、他の地区でも開催されるが、バランスはどう考えるのか。



答 昨年度、養老公園で行われた盆踊り大会は、もともと観光協会で実施されていたものを、養老改元 1300 年を契機として 30 数年ぶりに復活されたものであり、地域のひとと絡めて実施された。今年度は、養老公園事務所のイベントともコラボして実施する計画であることから、町の観光振興に寄与するものと考え支援するもの。

問 有害鳥獣駆除事業の防護柵の設置場所は。

答 平成 29 年度までに若宮地内の今熊谷上流のところまで設置されており、今年度はそこから海津市との境まで実施する予定である。

平成 30 年度一般会計補正予算